

2025 年 11 月 28 日

各 位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社きらやか銀行

じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合による 株式会社丸江製作所への融資実行について

株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：西塚英樹、以下「当行」という。）と、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：地下誠二、以下「DBJ」という。）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社丸江製作所（本社：山形県山形市、代表取締役：江目祐一、以下「当社」という。）に対して資本性劣後ローンを実行しました。

当ファンドは、地域の中堅・中小企業への投融資を通じて、地域の雇用や創造、地域活性化に寄与し「地方創生」に資することを目的として2020年8月に設立されました。

当社は、山形市および山形県鶴岡市の2か所に生産拠点を置く地場ものづくり企業であり、小型モーター部品を主力に自動車部品や産業機器部品の製造を手掛けています。当社が誇る高い技術や品質にこだわる姿勢は大手メーカーから高い評価を得ており、医療機器や半導体・電子部品製造装置などの製品に使用され、人々の生活を支えています。

また、生成AI（人工知能）による半導体需要の拡大や、省人化による産業用ロボット、IoT化などの新技術の登場により、小型モーターの需要は拡大しています。今後、より一層の成長が見込まれる小型モーター業界の重要なサプライヤーとして日本のものづくりを支えていきます。

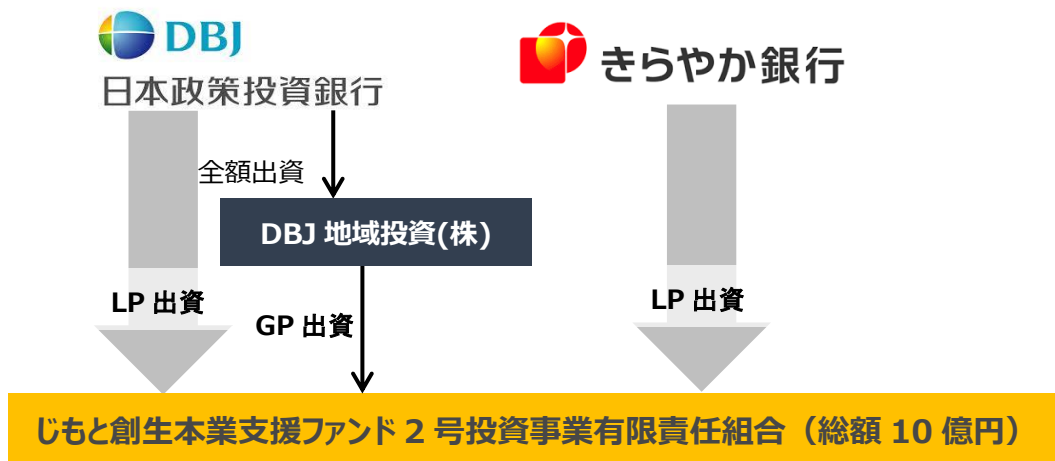
本件は、当ファンドによる資本性資金を活用することによって、今後の更なる成長に向けた財務基盤の強化を図り、地域経済の活性化や雇用の創出が期待されることから、当ファンドの主旨に合致するものとして実施しました。

当行は、経営理念である“私たちの想い”～地域課題解決を通して「地域に暮らす人々と産業」に活力をもたらし、地域と共に生きること。～ および、～本業支援を通して地元の「中小企業」と「そこに働いている従業員の皆さま」から喜んでいただき地域と共に生きること。～に基づき、今後とも地方創生に貢献してまいります。

【当ファンドの概要】

名称	じもと創生本業支援ファンド 2 号投資事業有限責任組合
規模	10 億円
設立	2020 年 8 月
出資者	無限責任組員 (GP) : DBJ 地域投資株式会社 有限責任組員 (LP) : 当行、DBJ
期間	投資期間 7 年間、存続期間 14 年間

【当ファンドのスキーム図】



じもとグループは
SDGsに賛同しています



【本件に関するお問い合わせ先】

法人サポート部
法人営業推進課 担当:小湊
TEL:023-628-3788